



太陽が守ってくれるから

サンジャナ
SANJANA

皆さん、皆さんの好きな風景は何ですか。最初に頭に浮んでくるのは何でしょうか。

私はどんな風景を見ても心惹かれますが、やはり一番好きなのは朝日と夕日です。特に、私の住んでいる川沿いから見える朝日と夕日は格別です。

朝日は、一日の始まりにエネルギーを与えてくれるので、勇気が出ます。仕事に行く時に見える朝日は、「今日も一日頑張りましょう！」と私に語りかけてくれます。まるで母のようです。母は、いつも笑顔で「頑張ってるね」と言ってくれました。だから、朝日の輝く光を見ると母の明るい笑顔を思い出し、元気になれます。

仕事から寮に帰るときには、今度は夕日が「今日もお疲れ様！」と、頑張った私に語りかけてくれます。でも、いつも少し寂しい気持ちになります。仕事から帰るときは嬉しいはずなのに、どうしてこんな気持ちになるのか、日本へ来たばかりのころは分かりませんでした。毎日考えているうちに、祖母が教えてくれた言葉を思い出しました。それは「人間や動物は一日中どこもいても過ごすことができるけれど、夕方にはみんな自分の家に帰りたくなるんだよ」という言葉です。それで、私もそういう気持ちになるんだと分かりました。

でも、今も帰る時間になると、やはり何か物足りない寂しい気持ちになります。「帰る」と

言っても、帰るような気がしないのです。それは。私が心から「帰った」と思える場所が、家族と一緒に暮らした母国にある「家」だからかもしれません。

そんなとき、私は川沿いの夕日を見に行きます。寂しい気持ちがスーッとどこかへ消えていくからです。夕日はその美しさで、その日に起きた悪い出来事を忘れさせてくれます。それに、母と一緒にいるような気持ちになり、心がとても楽になります。

母国を離れて、私の人生はだいぶ変わりましたが、日本で母日見ている太陽は、インドで見ていた太陽と同じです。朝日と夕日は、母のようにいつでもどこにいても私を守り、励ましてくれます。そして、私が進む道を照らし、輝く明日へ導いてくれます。その道は、いつか帰る母国に通じています。

私にとって太陽は、「あと一歩だけ、前に進もう！」と言ってくれる、なくてはならない存在です。

受賞の喜び



サンジャナ

国 籍 インド
職 種 介護
実習実施者 ウェルコンサル株式会社
監理団体 協同組合ウェル国際技能協力センター

日本にいる最後の一年に、この賞が取れてすごく嬉しいです。優秀賞受賞のお知らせを聞いた時は、言葉で言い表せないほど嬉しかったです。私は作文に、自分が思った事をその通りに書いていただけです。優秀賞をいただけるなんて、夢にも思いませんでした。今でも信じられません。

この受賞はもちろん私一人の力ではなく、私を日頃から応援して下さる職場の方、本社の方、組合の皆様、そして何よりも先生方と家族のおかげだと思っています。

実習生活は、あと十ヶ月しかありませんが日本語の勉強と仕事に一生懸命取り組み、良い思い出が残せるように頑張ります。帰国する前にこの賞を与えていただき、私にとって一生忘れられない記念になりました。日本にいた三年間は必ず入生の貴重な思い出になると思います。

日本に来て本当によかった。

皆さんに会えて本当によかった。

誠にありがとうございます。

最後に、私のような外国人技能実習生のために、このような日本文化の交流の機会を提供して下さった、JITCOの皆様から心から感謝しております。

指導員のこトバ

常に明るく前向きなサンジャナさんは何事も率先し周囲を引っ張る存在です。授業では答えに対する理由付けが誰よりも分かりやすいので、他の学生たちを惹きつける発言をします。また、疑問に思うことがあれば納得するまで追究する姿勢をもっています。

現場のスタッフさんからも「本当によく頑張ってくれて助かるのよ」と頼りにされています。そんな姿に講師や組合のスタッフも元気をもらっています。

今後も更に大きく羽ばたいて活躍することを楽しみにしています。

ウェルコンサル株式会社 宮園 梨花